

# 公開講座の実施結果について<報告>

## 1. はじめに

総務省主催の平成26年度「第30回情報通信月間（5月15日～6月15日）」に於ける取組の一環として、災害とICT・災害に強い通信設備構築及び都市環境整備の紹介等を取り入れた公開講座を以下のとおり実施しました。

## 2. 実施状況

講座名：「電気通信設備の高度化と災害に強い設備づくり、都市環境のバリアフリー化」

(1) 実施日：平成26年6月13日（金）  
13：30～16：30

### (2) 参加者

- ①人数：8名（別掲：欠席者2名）
- ②参加機関：3団体〔自治体、設計コンサルト会社、専門学校〕

### (3) カリキュラム：下表のとおり

内 容	時間(分)
オリエンテーション	20
災害とICT ◇東日本大震災、紀伊半島大水害 ◇大規模災害等緊急事態における通信海保について	40
災害に強い通信設備構築及び都市環境整備の紹介 ◇東日本大震災を踏まえた通信設備の対策への取組 ◇阪神淡路大震災における通信の復旧等 ◇北米における防災事情 等	30
無電柱化計画 ◇無電柱化の目的・手法 ◇電線共同溝の構造 等	30
電線共同溝モデル設備・ホームICT環境の見学	40
意見交換・アンケート	10

### (4) 講座風景



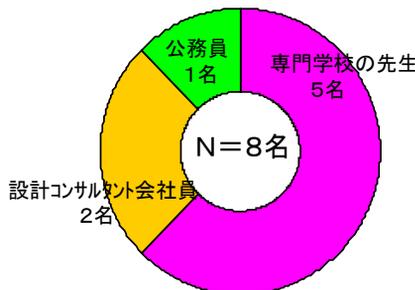
← 写真1:座学



写真1:設備見学 →

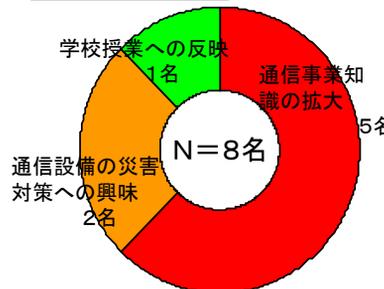
## 3. アンケート結果

### (1) 参加者の職業



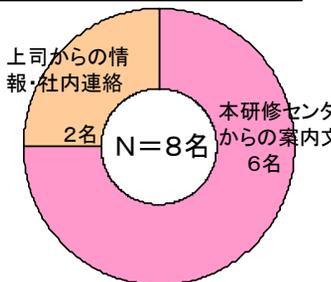
専門学校の先生が過半数を占めた。

### (2) 参加動機



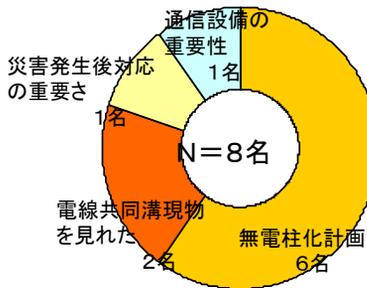
日々進化する通信事業の知識拡大が過半数を占めた。

### (3) 本講座を知った方法



研修センターからの案内文の効力が圧倒的に強い。

### (4) 本講座で最も有益となった内容



無電柱化計画（構造・手法）が過半数を占めた。

### (5) 本協会公開講座へ望むこと

- ・実技を体験できる講座の開設
- ・施設見学会を主とした講座の開設